

各 位



2010年3月18日

本店所在地 東京都港区六本木一丁目6番1号
会社名 SBIホールディングス株式会社
(コード番号8473 東証第一部、大証第一部)
代表者 代表取締役CEO 北尾吉孝
問い合わせ先 責任者役職名 取締役 C F O
澤田 安太郎
電話番号 03-6229-0100 (代表)

中国最大の経済専門紙との合弁会社設立に関するお知らせ

当社は、中国国営新華通信社グループの一社で中国の四大経済専門紙の一つである中国証券報社（本社：中国北京市、以下、「中国証券報社」）と、中国の経済・金融情報の日本における発信等を行うための合弁会社設立に関する覚書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

なお、中国政府指定の経済専門紙への事業参画は外国資本の企業としては初となります。

1. 合弁会社設立の趣旨

株式市場の世界的な連動性が高まり、企業の海外進出が進むなか、日本の投資家および企業にとって世界の経済・金融関連情報の重要性はますます高まっております。このような中で SBI グループは、従来からの SBI 証券等を通じたインターネット金融サービスの提供に加えて、総合的なグローバル金融情報の提供を目指しております。2009年12月に米金融経済紙「The Wall Street Journal」の日本版ニュースサイトの運営を開始し、さらに2010年2月には日本最大の中国情報サイト「サーチナ」の運営等を行う株式会社サーチナの株式取得を行うなど、グローバル金融関連コンテンツ事業を拡充しております。

中国証券報は国営新華通信社グループの政府認定の四大経済専門紙の一つであり、中国の政府機関により、1,200社以上の上場会社等の情報開示のための公式媒体として指定¹されています。また、北京、上海、深センをはじめとする14の省や直轄市にある支局と新華通信社の世界の支局を通して情報を収集しており、発行部数は中国の証券専門紙で最大の日100万部を有しております。創刊より18年にわたり中国資本市場の発展とともに成長し、信憑性が高く、的確かつ客観的、公正、タイムリーな報道と専門性の高い調査分析で市場や読者から高い評価を得ています。

なお、合弁会社では、中国証券報社が収集する中国经济ニュース及び金融情報の使用权を有しております。当社は中国証券報と十分な協議を重ねたうえで、全面的な戦略提携関係を構築し、また両社の持つ優れた資源を十分活用することで、日中を跨って金融情報を提供するグローバル金融メディアプラットフォームの構築を目指しております。

¹中国の証券取引所に上場する企業は指定された経済紙で情報を適時開示する事が義務付けられており、中国証券監督管理委員会が情報開示メディアとして指定しているのは「中国証券報」、「上海証券報」、「証券時報」、「証券日報」の4つの経済専門紙である。

2. 合弁会社における事業等について（予定）

合弁会社では下記の事業を行うことを予定しております。なお、新合弁会社の名称、設立時期及び事業内容等の具体的な事項につきましては、今後両社で協議し決定してまいります。

- ◆ 中国上場企業データベース（18年分）及びファンドデータベース（10年分）をベースにインターネットを通して各種金融情報プロダクト及びサービスの提供
 - ◇ 経済ニュース、金融情報ポータルサイトの運営
 - ◇ 経済・金融関連の番組制作
 - ◇ 金融情報プロダクトの開発
- ◆ 広告代理業務及び上場企業のIR・PR活動支援
- ◆ 投資信託・ファンド(上場・非上場)等のレーティング・資産管理・投資コンサルティング

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126